

# 国保連みやざき

vol.11



諸塚山（諸塚村）



宮崎県国民健康保険  
イメージキャラクター  
「オレンジくん」

## CONTENTS

---

- 01 クローズアップ
  - 令和7年2月 国保連合会通常総会
  - 令和7年度各会計歳入歳出予算
- 02 情報ひろば
- 03 国保連行事予定（3月～4月）

## 令和7年2月 国保連合会通常総会 令和7年度事業計画・各会計予算等を可決

2月26日(水)、令和7年国保連合会通常総会をオンライン会議形式にて開催しました。

開会にあたり、清山知憲理事長(宮崎市長)が「国保制度を取り巻く環境は、医療費の増加や被用者保険の適用拡大等による国保加入者数の減少など大変厳しい状況となっている。本会としては、審査支払業務の充実強化をはじめ、保険者等から賄われる財源を有効活用した費用対効果の高い事業に取り組んでまいりたい。令和7年度からは柔道整復施術療養費患者調査の共同事業の開始や、予防接種事務のデジタル化に伴う支払事務の準備作業を確実に進めることとしている。今後とも国保保険者の共同体としての役割を果たすため、幅広く支援してまいりたい。」と挨拶しました。

また、理事会において、副理事長に日高利夫理事(国富町長)が選任されたことを報告しました。

総会では、専決報告事項3件、令和7年度事業計画及び各会計予算等併せて7件の議案を提案し、全て原案どおり可決されました。

また、その他報告事項として、「令和6年度税制改正に係る本会の対応について」、「予防接種事務のデジタル化に伴う予防接種費用請求支払等事業(仮称)について」、報告及び説明をしました。



通常総会の様子

### ◆専決報告事項

- 【専決報告事項第1号】職員給与規則の一部改正
- 【専決報告事項第2号】令和6年度各会計歳入歳出補正予算
- 【専決報告事項第3号】令和6年度積立資産の処分

### ◆議決事項

- 【議案第1号】規則の一部改正・制定
- 【議案第2号】令和7年度事業計画
- 【議案第3号】令和7年度各会計歳入歳出予算
- 【議案第4号】令和7年度各会計収支予算書
- 【議案第5号】令和7年度資産の積立・積立資産の処分
- 【議案第6号】令和7年度積立資産の管理運用
- 【議案第7号】令和7年度一時借入金について

### ◆その他報告事項

- ・令和6年度税制改正に係る本会の対応について
- ・予防接種事務のデジタル化に伴う予防接種費用請求支払等事業(仮称)について

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係  
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359  
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 令和7年度各会計歳入歳出予算

## 一般会計

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 負担金	1. 負担金	87,897
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	12,141
3. 中央会支出金	1. 中央会委託金	1
4. 財産収入	1. 財産運用収入	3,987
	2. 財産売却収入	1
5. 繰入金	1. 他会計繰入金	621,124
	2. 積立金繰入金	36,939
6. 繰越金	1. 繰越金	7,221
7. 諸収入	1. 諸収入	17,330
8. 県支出金	1. 県委託費	1,308
歳入合計		787,949

歳出		
款	項	金額
1. 会議費	1. 会議費	422
2. 総務費	1. 総務管理費	590,838
3. 会館管理費	1. 会館管理費	110,700
4. 事業費	1. 事業振興費	42,440
5. 積立金	1. 積立金	34,079
6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
7. 諸支出金	1. 諸支出金	1,666
8. 予備費	1. 予備費	7,802
歳出合計		787,949

## 診療報酬審査支払特別会計(業務勘定)

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	278,046
	2. 共同電算処理手数料	132,548
	3. 求償事務手数料	7,991
	4. 事務費	5,993
2. 負担金	1. 負担金	31,649
3. 分担金	1. 分担金	24,540
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	12,519
	2. 統計作成委託料	2,903
	3. 国保広域化等対策委託料	0
5. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	23,118
6. 繰越金	1. 繰越金	41,187
7. 諸収入	1. 諸収入	63,457
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	331
歳入合計		624,284

歳出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	81,277
	2. 共同電算処理管理費	76,070
	3. 国保広域化等対策費	11,287
2. レセプト点検共同事業費	1. レセプト点検共同事業費	24,481
3. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	4,585
4. 審査委員会費	1. 審査委員会費	39,099
5. レセ処理システム開発特別分担金	1. レセ処理システム開発特別分担金	2,901
6. 積立金	1. 積立金	16,233
7. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
8. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
9. 諸支出金	1. 諸支出金	362,168
10. 予備費	1. 予備費	6,182
歳出合計		624,284

## 診療報酬審査支払特別会計(国民健康保険診療報酬支払勘定)

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等受入金	1. 国民健康保険診療報酬等受入金	92,354,500
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	114,152
3. 貸付金利息	1. 貸付金利息	1
4. 繰越金	1. 繰越金	10
5. 諸収入	1. 諸収入	1
6. 借入金	1. 借入金	1
7. 国庫補助金	1. 国庫補助金	1
歳入合計		92,468,666

歳出		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等支出金	1. 国民健康保険診療報酬等支出金	92,354,500
2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	114,152
3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
4. 諸支出金	1. 諸支出金	1
5. 予備費	1. 予備費	12
歳出合計		92,468,666

## 診療報酬審査支払特別会計(公費負担医療に関する診療報酬支払勘定)

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	3,828,893
2. 出産育児一時金等受入金	1. 出産育児一時金等受入金	306,000
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	500
4. 繰越金	1. 繰越金	10
5. 諸収入	1. 諸収入	2
歳入合計		4,135,405

歳出		
款	項	金額
1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	3,829,393
2. 出産育児一時金等支出金	1. 出産育児一時金等支出金	306,000
3. 諸支出金	1. 諸支出金	2
4. 予備費	1. 予備費	10
歳出合計		4,135,405

クローズアップ

診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金 額
1. 抗体検査等費用受入金	1. 抗体検査等費用受入金	0
2. 県支出金	1. 県補助金	0
3. 繰越金	1. 繰越金	0
4. 諸収入	1. 諸収入	0
5. 借入金	1. 借入金	0
歳 入 合 計		0

歳 出		
款	項	金 額
1. 抗体検査等費用支出金	1. 抗体検査等費用支出金	0
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	0
3. 予備費	1. 予備費	0
歳 出 合 計		0

介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金 額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	126,306
	2. 求償事務手数料	1,516
	3. 年金特別徴収手数料	1,174
	4. 電子証明書発行手数料	5,280
	5. 要介護認定等情報經由業務受託料	508
	6. 広域連合システム関係手数料	172
	7. ケアプランデータ連携システムライセンス料	2,100
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	3,097
3. 県支出金	1. 県補助金	662
4. 負担金	1. 負担金	1
5. 繰入金	1. 繰入金	1
	2. 積立金繰入金	12,841
6. 繰越金	1. 繰越金	672
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	200
8. 諸収入	1. 諸収入	528
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	17
歳 入 合 計		155,075

歳 出		
款	項	金 額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	48,976
	2. 介護サービス苦情処理管理費	19
	3. 年金特別徴収事務管理費	294
	4. 電子証明書発行手数料支出金	5,280
	5. ケアプランデータ連携システムライセンス料支出金	2,100
2. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	572
3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	1,000
4. 介護サービス苦情処理委員費	1. 介護サービス苦情処理委員費	472
5. 国保中央会負担金	1. 国保中央会負担金	34,710
6. 積立金	1. 積立金	10,256
7. 諸支出金	1. 諸支出金	49,660
8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	200
9. 予備費	1. 予備費	1,536
歳 出 合 計		155,075

介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金 額
1. 介護給付費受入金	1. 介護給付費受入金	112,250,000
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	2,642,328
3. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	21,644
4. 県支出金	1. 県補助金	1
5. 繰越金	1. 繰越金	2
6. 諸収入	1. 諸収入	1
歳 入 合 計		114,913,976

歳 出		
款	項	金 額
1. 介護給付費支出金	1. 介護給付費支出金	112,250,000
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	2,642,328
3. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	21,644
4. 繰出金	1. 繰出金	1
5. 予備費	1. 予備費	3
歳 出 合 計		114,913,976

介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金 額
1. 公費負担医療等受入金	1. 公費負担医療等受入金	961,631
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	3
4. 諸収入	1. 諸収入	1
歳 入 合 計		961,636

歳 出		
款	項	金 額
1. 公費負担医療等支出金	1. 公費負担医療等支出金	961,631
2. 繰出金	1. 繰出金	1
3. 予備費	1. 予備費	4
歳 出 合 計		961,636

障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）

（単位：千円）

歳 入		
款	項	金 額
1. 手数料	1. 手数料	46,866
	2. 電子証明書発行手数料受入金	5,460
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	2,070
5. 繰越金	1. 繰越金	525
6. 諸収入	1. 諸収入	644
7. 財産収入	1. 積立金運用収入	4
歳 入 合 計		55,572

歳 出		
款	項	金 額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	8,158
	2. 電子証明書発行手数料支出金	5,460
2. 国民健康保険中央会負担金	1. 国民健康保険中央会負担金	19,038
3. 積立金	1. 積立金	2,191
4. 諸支出金	1. 諸支出金	19,725
5. 予備費	1. 予備費	1,000
歳 出 合 計		55,572

クローズアップ

障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 障害介護給付費受入金	1. 障害介護給付費受入金	47,432,585
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		47,432,589

歳出		
款	項	金額
1. 障害介護給付費支出金	1. 障害介護給付費支出金	47,432,585
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 繰出金	1. 繰出金	1
4. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		47,432,589

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	407,639
	2. 求償事務手数料	11,270
	3. 広域連合システム関係手数料	119,610
	4. 事務費	1,643
2. 負担金	1. 負担金	40,841
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	5,829
4. 県支出金	1. 県補助金	1
5. 財産収入	1. 積立金運用収入	25
6. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	23,227
7. 繰越金	1. 繰越金	64,509
8. 借入金	1. 借入金	1
9. 諸収入	1. 諸収入	518
歳入合計		675,114

歳出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	133,304
	2. 電算業務管理費	0
2. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	6,546
3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	49,694
4. 積立金	1. 積立金	57,636
5. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
7. 諸支出金	1. 諸支出金	421,248
8. 予備費	1. 予備費	6,685
歳出合計		675,114

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	178,567,000
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	161,000
3. 県支出金	1. 県補助金	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
6. 借入金	1. 借入金	1
7. 国庫補助金	1. 国庫補助金	1
歳入合計		178,728,005

歳出		
款	項	金額
1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	178,567,000
2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	161,000
3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
4. 予備費	1. 予備費	3
歳出合計		178,728,005

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	1,816,935
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1
4. 諸収入	1. 諸収入	1
歳入合計		1,816,938

歳出		
款	項	金額
1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	1,816,935
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		1,816,938

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 特定健診費用受入金	1. 特定健診費用受入金	795,301
2. 手数料	1. 手数料	25,728
3. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	15,389
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1
5. 繰越金	1. 繰越金	6
6. 諸収入	1. 諸収入	1
7. 財産収入	1. 積立金運用収入	2
歳入合計		836,429

歳出		
款	項	金額
1. 特定健診費用支出金	1. 特定健診費用支出金	795,301
2. 総務費	1. 総務管理費	27,842
3. 積立金	1. 積立金	6,204
4. 繰出金	1. 他会計繰出金	6,081
5. 諸支出金	1. 諸支出金	1
6. 予備費	1. 予備費	1,000
歳出合計		836,429

お問い合わせ先 総務企画課 出納係  
 TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359  
 E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp





# 後期高齢者医療広域連合通信

## ●宮崎県後期高齢者医療広域連合議会（令和7年2月）議決事項のお知らせ

### ◆令和6年度補正予算（第2号）議決

（単位：千円）

	補正後予算	補正前予算	差引増減額	伸び率（%）
一般会計	221,698	222,787	▲1,089	▲0.5
後期高齢者医療 特別会計	177,273,645	174,950,512	2,323,133	1.3
合計	177,495,343	175,173,299	2,322,044	1.3

### ◆令和7年度予算議決

（単位：千円）

	令和7年度予算	令和6年度予算	差引増減額	伸び率（%）
一般会計	223,822	216,984	6,838	3.2
後期高齢者医療 特別会計	182,882,586	172,015,275	10,867,311	6.3
合計	183,106,408	172,232,259	10,874,149	6.3

※そのほか、専決処分した事件の報告及び承認、条例改正に係る議決を行っています。  
※議会の会議結果や会議録については、宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページをご覧ください。  
<https://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>

お問い合わせ先

宮崎県後期高齢者医療広域連合 TEL 0985-62-0921

# こくほ随想 施政方針演説

公益財団法人医療科学研究所相談役  
江利川 毅

通常国会が開会した。憲法第41条では、「国会は、国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である」と規定している。国会は、毎年1月に召集される通常国会（会期は150日）、臨時国会（秋に開催されることが多い。会期は国会で決める）、特別国会（衆議院の解散による総選挙の後に招集される）と、三つの類型がある。

通常国会の冒頭に政府の4演説が行われる。総理大臣の施政方針演説、財務大臣の財政演説、外務大臣の外交演説、経済財政政策担当大臣の経済演説である。臨時国会では総理大臣の所信表明演説を行うのが通例であり、特別国会では演説がないこともある。

私は、中曽根内閣・竹下内閣の時に3年間、橋本内閣・小渕内閣・森内閣の時に3年間、総理官邸で勤務したので、総理大臣の演説作成作業に関わったことがある。その国会に懸かる重要政策・重要法案・予算については、関係各省の意見を踏まえながら、事務的にとりまとめていく部分もある。時の総理・内閣の政治姿勢・基本姿勢については、肝心なところは総理から文案が示される。

「戦後政治の総決算」を掲げた中曽根総理は、外交姿勢も凜々しく、国内では行財政改革を掲げて、国鉄の分割・民営化に向けて関係法案の提出を宣言している。結びの部分は、中曽根総理から「山川草木悉皆成仏」という言葉を織り込んだメモが届き、それで締めくくられている。

小渕総理は、膝詰めで何度も議論して、施政方針演説を推敲していった。あるとき、小

渕総理から「これでいこう」とメモが示された。「今必要なのは、確固たる意思を持った建設的な楽観主義。コップ半分の水を、もう半分しか残っていないと嘆くのではなく、まだ半分残っているじゃないかと考える意識の転換」。総理の熱い思いは、総理自らが自分の言葉で示される。

1月24日、石破総理の施政方針演説が行われた。翌日の新聞を読みながら目を引かれたのは、その構成である。前文と結語の間に、進めていこうとする施策が述べられているが、その第一が地方創生で、かなりの分量を当てて、具体的な政策の方向を示している。私も、これからの日本の活性化は地方創生に懸かっていると思うので、与野党の協力を得て、力強く進めて欲しいと思っている。

前文では、堺屋太一氏の著書『三度目の日本』（祥伝社新書）を引いて、堺屋氏は、これからは「楽しい日本」を目指すべきだと述べていると引用しつつ、石破総理の目指す「楽しい日本」像を語っている。

堺屋氏は、小渕内閣時代に経済企画庁長官をされていたので、直接お話を伺ったこともある。第一次ベビーブーム期（昭和22年～24年）の人たちを『団塊の世代』と名付けたり、石油ショックの時に『油断』という本を書いたり、経企庁長官時代に市井（しせい）の方々の景気感覚を調査したり、「景気回復の胎動が聞こえる」と言ったり、時代を引っ張っていく、豊かな感覚を持たれていた方である。

早速その本を読んでみた。200ページ弱の

新書版で、大胆に時代の流れを括っている。江戸末期が第一の敗戦、太平洋戦争に敗れた第二の敗戦、そして現在が第三の敗戦と言うべき状態にあると言う。敗戦とは、それまでの美意識・倫理観が否定されることを言う。第一の敗戦後は「強い日本」を目指し、第二の敗戦後は「豊かな日本」を目指した。第三の敗戦後は「楽しい日本」にしようと提言している。納得できる点や違和感を覚える点もあるが、現状を打破するために大胆な転換が必要だとする問題意識はその通り

だと思う。

石破総理は、石橋湛山元首相の言葉を引き、真摯な政策協議によってより良い成案を得ると締めくくっている。与野党間の建設的な政策協議を経て、より良い政策の実行、英知を集めた「楽しい日本」の実現を期待したい。

(記事提供 社会保険出版社)

## 著者プロフィール



江利川 毅  
(えりかわ たけし)

出身地 埼玉県

公益財団法人医療科学研究所理事長

1970年 4月 厚生省入省

1982年 4月 厚生省大臣官房総務課長補佐

1985年 8月 内閣官房内閣参事官

1988年 6月 厚生省年金局資金運用課長

1990年 6月 厚生省年金局年金課長

1991年 7月 厚生省薬務局経済課長

1993年 6月 厚生省保険局企画課長

1994年 9月 厚生省大臣官房政策課長

1996年 7月 厚生省大臣官房審議官(年金担当)

1996年 12月 厚生省大臣官房審議官(老人保健福祉担当)  
高齢者介護対策本部事務局長

1998年 1月 内閣官房首席内閣参事官

2001年 1月 内閣府大臣官房長

2004年 7月 内閣府事務次官(2006年7月退官)

2007年 4月 日興フィナンシャル・インテリジェンス  
顧問(7月、理事長)

2007年 8月 厚生労働事務次官(2009年7月退官)

2009年 10月 埼玉医科大学特任教授

2009年 11月 人事院総裁(2012年4月任期満了退官)

2012年 5月 公益財団法人医療科学研究所代表理事長  
(2024年5月退任)

2013年 4月 埼玉医科大学特任教授(現職)

2014年 4月 公立大学法人埼玉県立大学理事長(2018年  
3月任期満了退任)

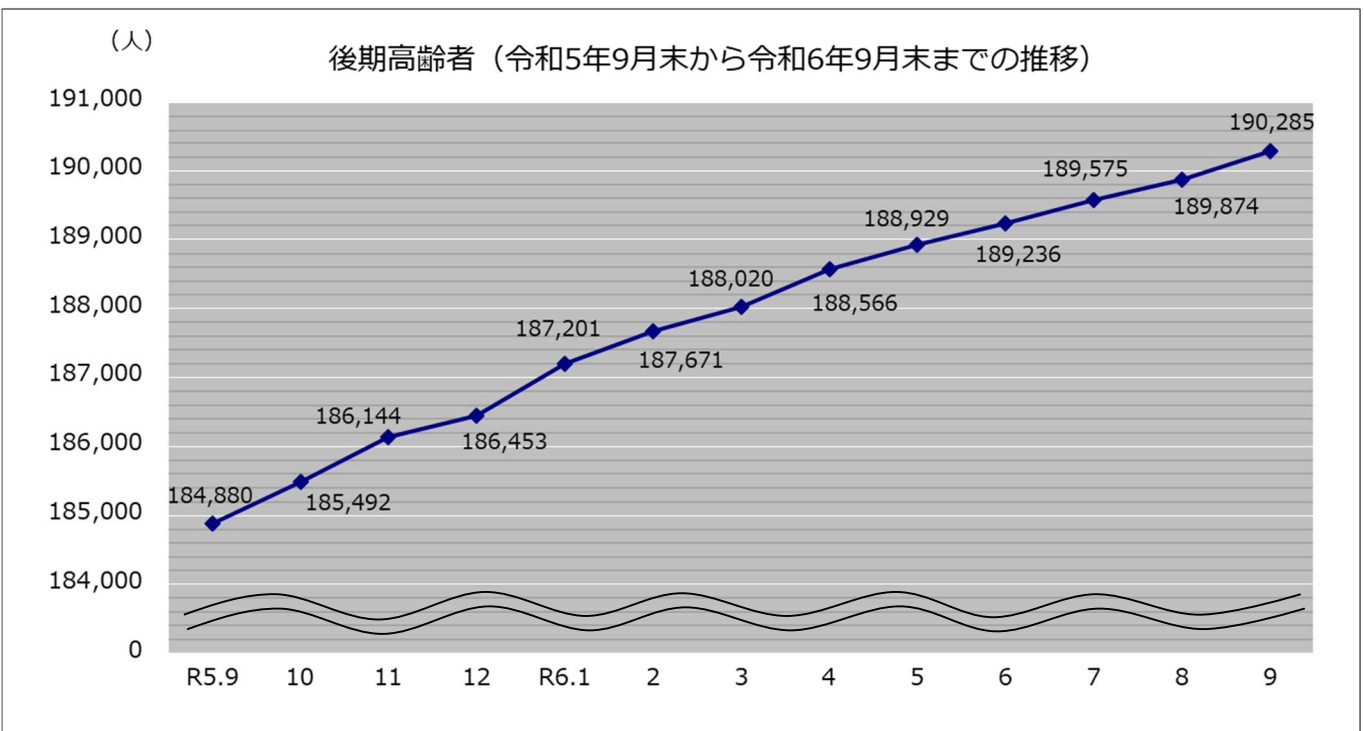
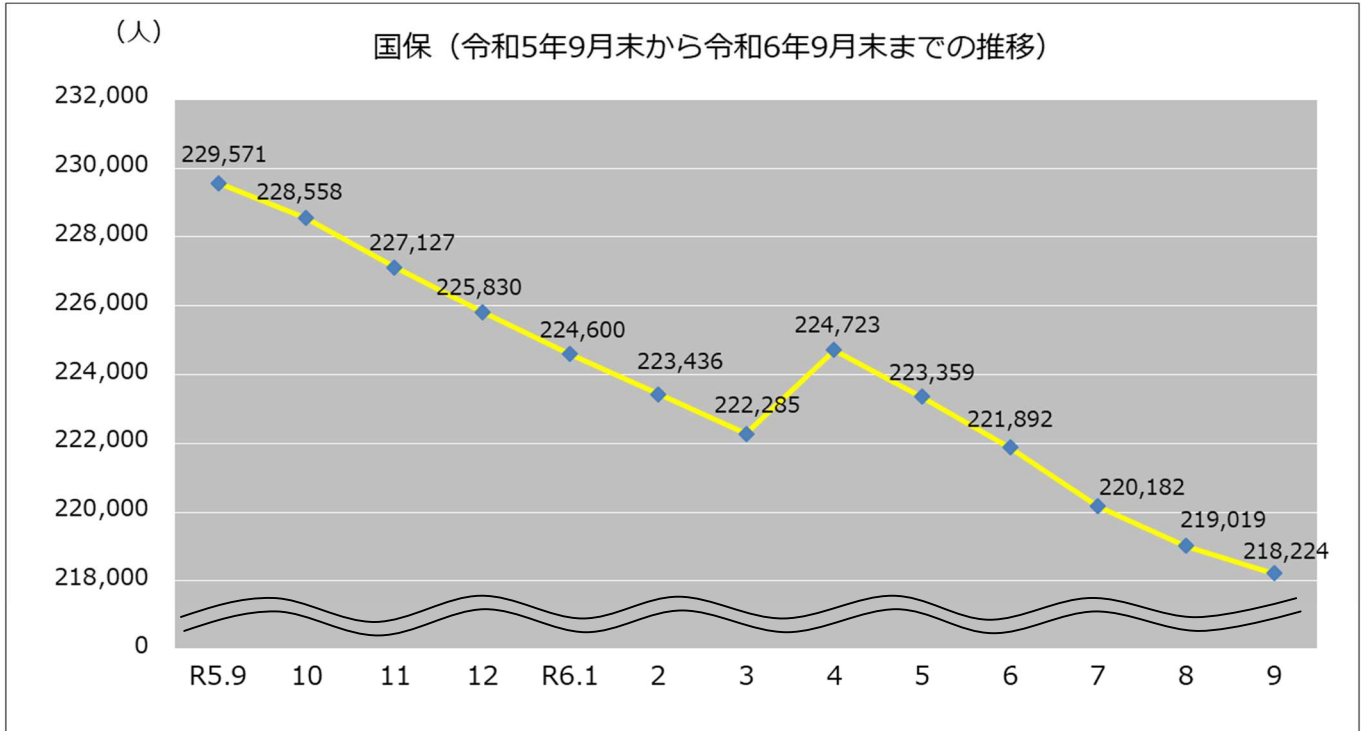
情報ひろば



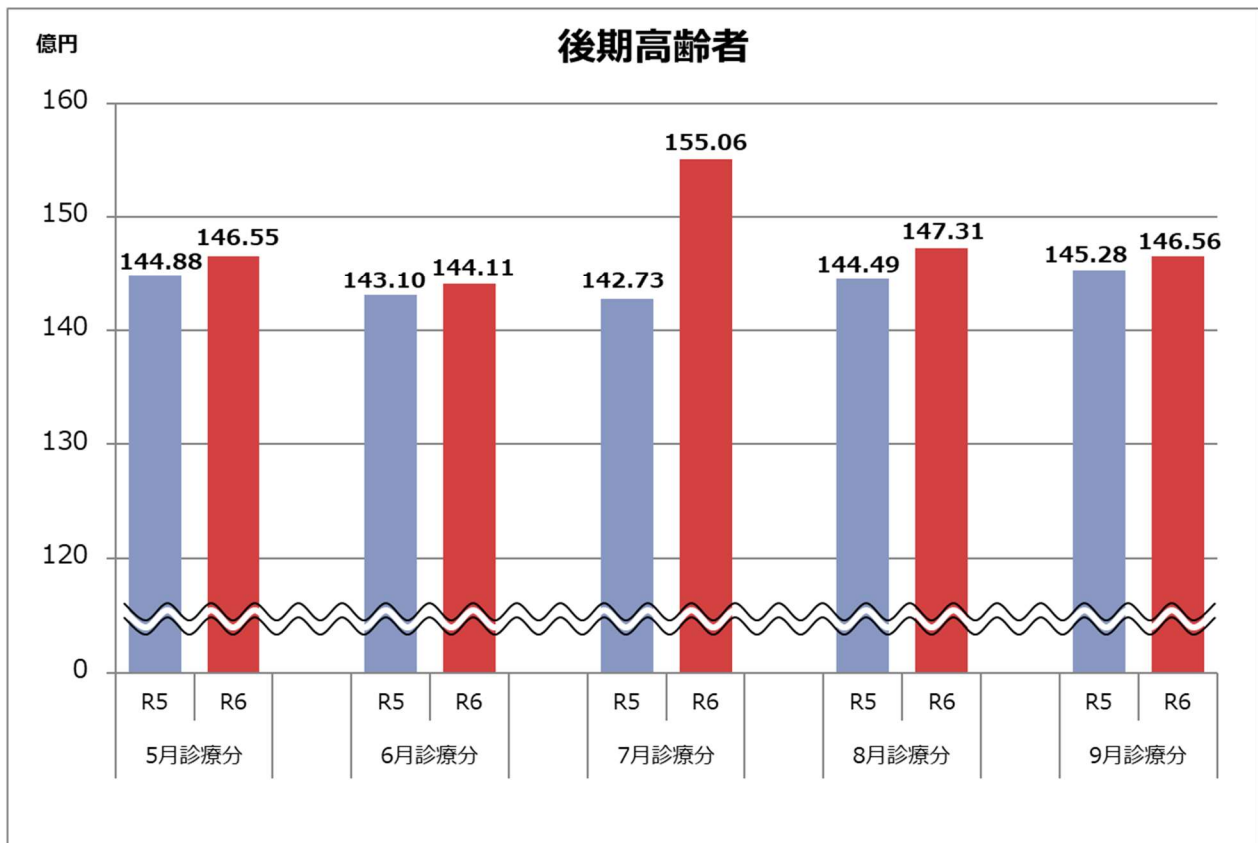
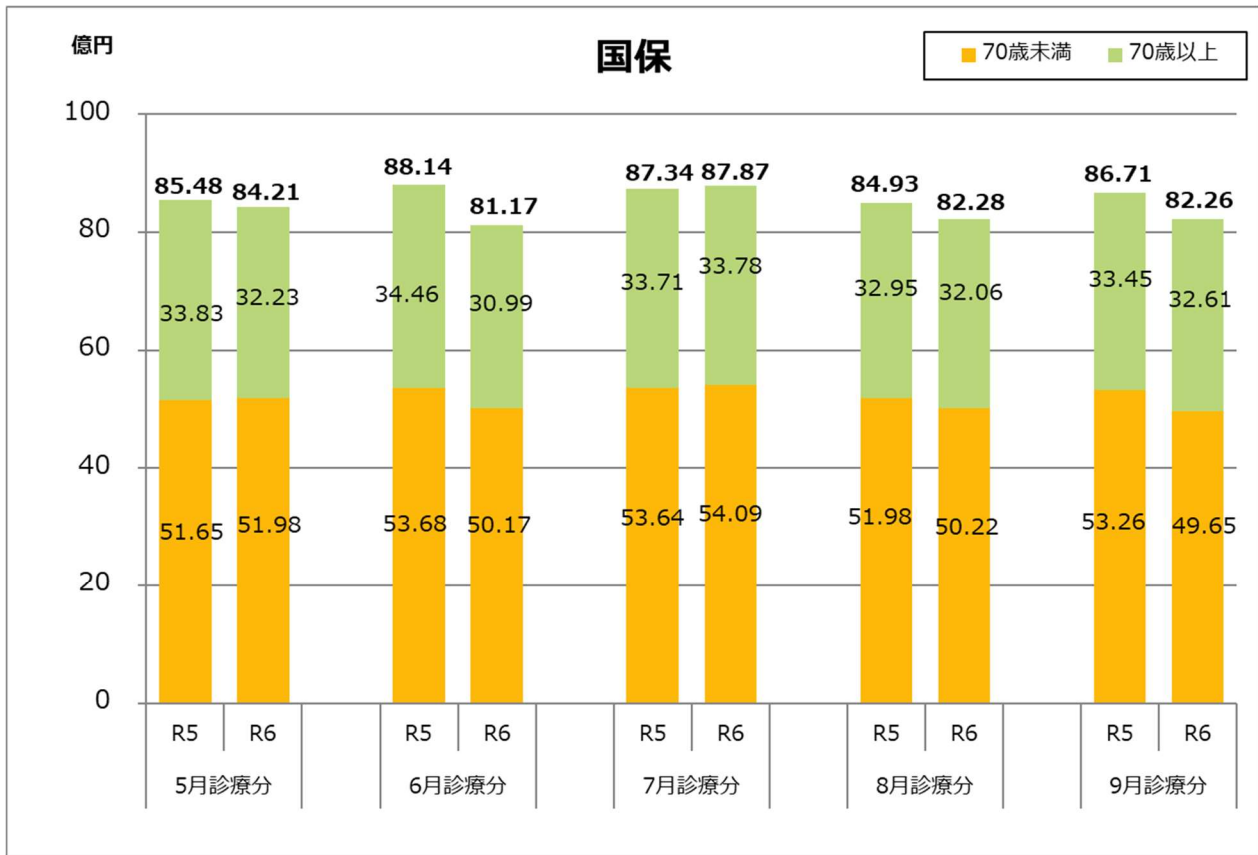
# データコーナー

## 医療費データ

### ●被保険者の推移



● 月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和6年3月～令和6年9月診療分）

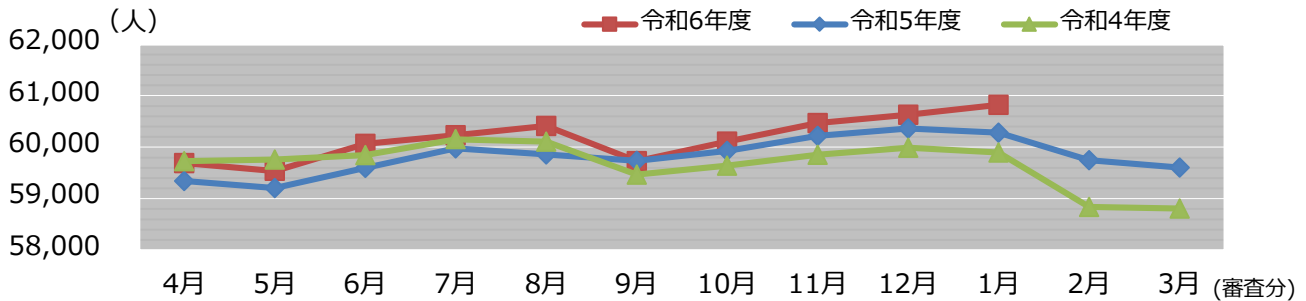
市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和5年3月～令和5年9月		令和6年3月～令和6年9月		
		順位		順位	
宮崎市	251,734	21	247,409	20	98.3
都城市	268,078	13	274,250	13	102.3
延岡市	257,235	17	266,491	14	103.6
日南市	307,477	5	318,109	3	103.5
小林市	273,578	10	289,695	6	105.9
日向市	268,490	12	275,941	12	102.8
串間市	272,344	11	278,620	11	102.3
西都市	252,756	20	257,016	19	101.7
えびの市	288,419	7	285,792	8	99.1
三股町	256,240	18	261,956	16	102.2
高原町	286,589	8	289,178	7	100.9
国富町	253,424	19	259,736	17	102.5
綾町	213,480	26	207,370	26	97.1
高鍋町	248,452	23	265,420	15	106.8
新富町	261,876	16	246,679	21	94.2
西米良村	348,602	1	299,180	5	85.8
木城町	266,113	14	215,817	25	81.1
川南町	251,283	22	240,094	24	95.5
都農町	223,817	25	241,530	22	107.9
門川町	263,645	15	257,199	18	97.6
諸塚村	290,656	6	350,286	1	120.5
椎葉村	240,650	24	281,231	10	116.9
高千穂町	310,535	4	317,234	4	102.2
日之影町	339,049	2	334,735	2	98.7
五ヶ瀬町	281,476	9	240,442	23	85.4
美郷町	318,465	3	283,551	9	89.0
県全体	262,199		264,167		100.8

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係  
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348  
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 介護保険だより

## ● 年度別・月別受給者推移

年度別・月別介護保険受給者数推移



## 介護保険データ（令和6年4月審査分～令和7年1月審査分）

保険者名	確定件数状況			介護給付費（総合事業を含む）			
	R5.4月～R6.1月	R6.4月～R7.1月	前年同月比	R5.4月～R6.1月	R6.4月～R7.1月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	477,873	494,079	103.4	28,098,707,789	28,906,354,634	102.9	5
都城市	214,762	217,377	101.2	13,383,695,274	13,446,588,614	100.5	16
延岡市	168,202	170,315	101.3	10,516,418,453	10,743,712,927	102.2	9
日南市	70,118	70,754	100.9	4,887,017,518	4,993,249,620	102.2	9
小林市	57,685	59,528	103.2	4,398,839,946	4,528,324,247	102.9	5
日向市	51,738	52,051	100.6	3,866,332,887	3,950,901,505	102.2	9
串間市	22,331	21,076	94.4	1,780,790,730	1,659,729,777	93.2	26
西都市	37,629	37,087	98.6	2,976,749,688	3,008,474,975	101.1	14
えびの市	30,222	30,739	101.7	2,188,819,588	2,241,883,347	102.4	8
三股町	26,507	26,830	101.2	1,641,596,222	1,623,189,124	98.9	21
高原町	12,403	12,455	100.4	953,141,400	999,872,135	104.9	2
国富町	25,381	25,585	100.8	1,738,651,116	1,807,041,013	103.9	3
綾町	7,543	7,677	101.8	635,776,610	629,617,881	99.0	20
高鍋町	19,873	18,624	93.7	1,369,323,374	1,303,018,475	95.2	25
新富町	14,444	14,539	100.7	1,111,238,473	1,126,332,305	101.4	13
西米良村	1,065	1,066	100.1	105,379,845	108,470,625	102.9	5
木城町	6,570	6,942	105.7	543,254,442	525,164,539	96.7	23
川南町	14,706	14,923	101.5	1,219,344,328	1,212,974,952	99.5	18
都農町	10,242	11,277	110.1	821,999,013	886,402,738	107.8	1
門川町	18,774	19,170	102.1	1,149,464,020	1,123,995,717	97.8	22
諸塚村	2,141	2,323	108.5	180,427,895	184,395,999	102.2	9
椎葉村	3,506	3,440	98.1	290,574,053	300,913,487	103.6	4
高千穂町	15,048	14,945	99.3	1,171,375,631	1,182,396,641	100.9	15
日之影町	4,495	4,361	97.0	485,823,559	469,473,548	96.6	24
五ヶ瀬町	3,782	3,783	100.0	365,260,958	366,207,643	100.3	17
美郷町	8,420	7,974	94.7	714,513,514	709,842,279	99.3	19
市町村計	1,325,460	1,348,920	101.8	86,594,516,326	88,038,528,747	101.7	

\* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

\* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。

\* 前年度伸び率は、令和5年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係

TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260

E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

## 国保連行事予定（令和7年3月～令和7年4月）

### ●3月

日	曜	行事	場所等
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
15	土	国保審査委員会（～19日）	国保連 本館 4 階大会議室
17	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

### ●4月

日	曜	行事	場所等
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	金	国保審査委員会（～22日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室



# 昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

## ●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもの下に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。  
パートナーとお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



## ●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 7 年 1 月）	
対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	33,152 件
抗体検査進捗率	29.5 %

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。  
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

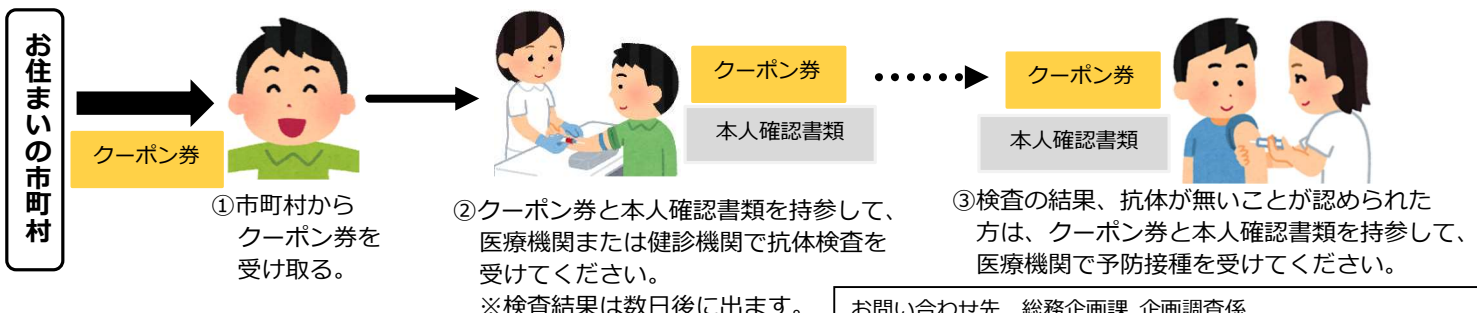


## 風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

## ●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 宮崎県風しん抗体検査・予防接種普及啓発キャンペーン

未来の赤ちゃんを守るため  
昭和37年4月2日～昭和54年4月1日

クーポンで無料検査！

生まれの男性は

# 風しん検査

を受ける必要があります。

フリーパーソナリティ 清田 哲郎  
フリーパーソナリティ 木村 つづく

Why? どうしてこの世代の男性が対象なの？  
公的な予防接種を受ける機会がなかったからです。  
対象者には原則無料で検査を受けられる無料クーポン券が既に送られています。検査の結果、抗体が少ない方は予防接種も無料で受けられます。職場での健康診断や医療機関でぜひご利用ください。

What? 風しんとは？  
風しんはマスクと手洗いで予防できません。妊婦さんが感染すると、お腹の赤ちゃんの目や耳、心臓などに重篤な影響が出る可能性があるため、社会全体で抗体を獲得することが重要です。しかし、県内で検査を受けた割合は約3割と低迷しています。(2023年5月時点)

僕たちも、受けて行きます！

日本のひなた宮崎県  
宮崎県  
検査・接種可能な医療機関、自治体の問い合わせ窓口はこちら▶  
風しんの追加的対策 資料集 🔍





# 40歳未満事業主健診データ活用のおしらせ



40歳未満の加入者についても  
「健康診断結果の提供依頼」が可能です。\*

40歳未満の加入者について  
「健康診断結果の提供依頼」をすることの**3**つのメリット

メリット

1

加入者の健康課題等を把握  
することで効率的・効果的  
な保健事業が可能に。

(例：地域間や業種間、事業所間の  
データ比較、40歳未満の者の生活  
習慣病予防対策の提案 等)

メリット

2

コラボヘルス促進

(保険者と事業者等の連携による加  
入者の予防・健康づくりの推進)

メリット

3

40歳未満の加入者も、マ  
イナポータルで健診結果<sup>※</sup>  
の確認が可能に。

※ 特定健診項目のうちマイナポ  
ータルに登録された健診結果が確認で  
きます。

※ 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和3年法律第66号）により、  
40歳未満の加入者についても健康診断結果の提供依頼が可能となりました。



詳しくは WEB サイトへ



# イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

## ■ オレンジくん着ぐるみ

## ■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

## ■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出ししております。）

## ■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。

## ■ マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。

## ■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

## ■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

## ■ オレンジタイム DVD

## ■ のぼり

## ■ はっぴ

## ■ テーブルクロス

## ■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロCOモニター



もの忘れ相談プログラム



チェッカーくん

## ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



使ってみよう！  
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。

